FUJITSU

B7FH-3151-01-00

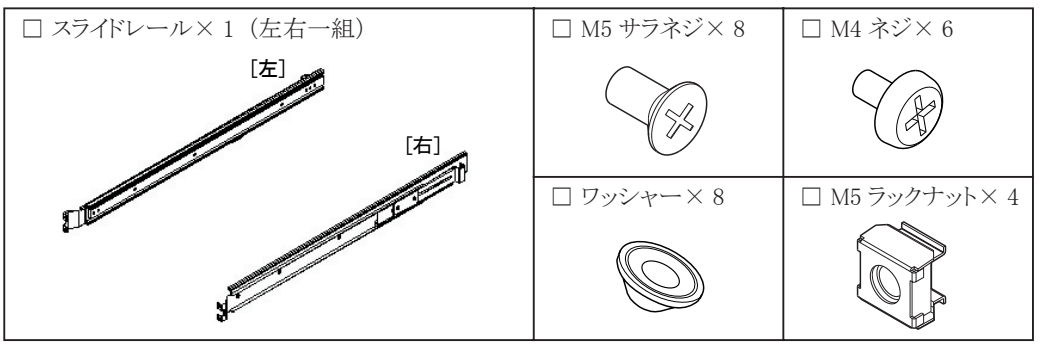
PRIMERGY TX200 S2
ラックマウント変換機構を選択された方へ

このたびは弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本紙をご覧になり、PRIMERGYを使用する準備を行ってください。

お買い上げの PRIMERGY TX200 S2 は、ラックに搭載して使用するラックマウントタイプです。
本紙では、ラックマウントタイプのサーバをラックに搭載する方法について説明しています。
本紙をご覧になり、PRIMERGY TX200 S2 を正しくお使いいただきますよう、お願い致します。

1 ラックマウントキットの内容を確認する

本サーバには、 ラックに搭載するためのラックマウントキットが同梱されています。
最初に、 以下の部品がすべて揃っていることを確認してください。 万一、 欠品・不良品等があった場合は、担当営業員に連絡してください。



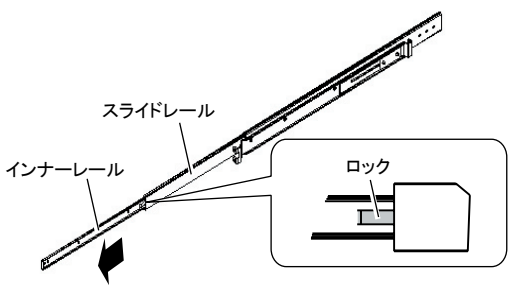
2 サーバ本体をラックへ搭載する

サーバ本体をラックへ搭載するまでの手順について説明します。

サーバ本体をラックに搭載、または取り外す場合は、必ず担当保守員に連絡してください。

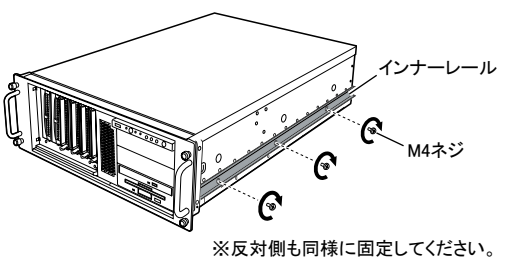
1 スライドレールからインナーレールを取り外します。

ロックを押しながら、 インナーレールを引き抜いてください。



2 サーバ本体の左右に、 インナーレールを取り付けます。

インナーレールの左右各 3 箇所を、 M4 ネジで固定してください。

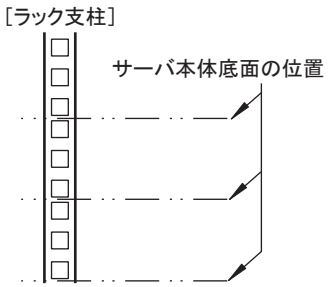


※反対側も同様に固定してください。

3 ラックのフロントドアとリアドアを開けます。

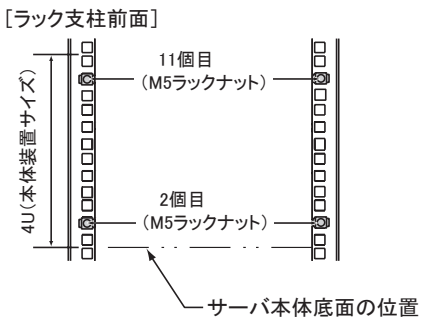
4 スライドレールと、ラックナットの取り付け位置を決めます。

ラック支柱の穴の間隔が狭い位置（下図を参照）のいずれかに、サーバの底面がくるように合わせます。



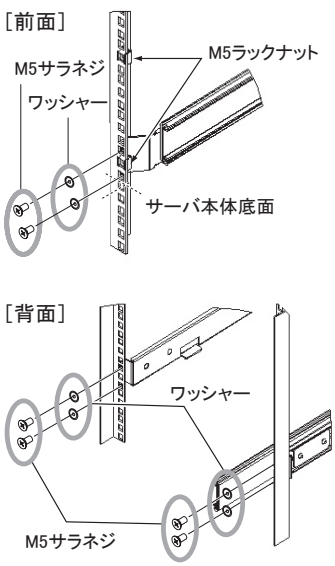
5 M5 ラックナットを取り付けます。

1 台の筐体につき 4U 使用します。サーバ本体を取り付ける位置の下から 2 個目と 11 個目の位置に、ラック支柱の内側からツメを引っ掛けて、取り付けてください。

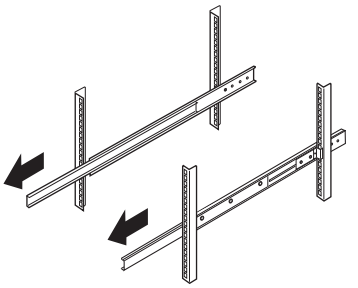


6 スライドレールをラックに取り付けます。

スライドレールは、サーバ本体を取り付ける位置の下から 1 個目と 3 個目の位置に、M5 サラネジとワッシャーで取り付けてください。



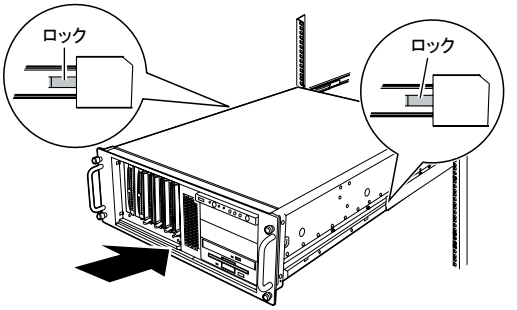
7 スライドレールを、「カチッ」と音がするまで伸ばします。



8 サーバ本体をラックに取り付けます。

スライドレールの溝と、サーバ本体に取り付けたインナーレールの溝を合わせ、サーバ本体を後方にスライドさせます。

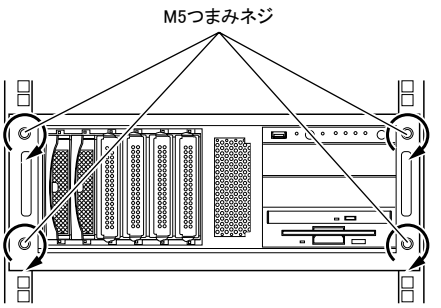
左右のスライドレールのロックを押しながら、さらに後方にスライドさせて、ラックに搭載してください。



サーバ本体をスライドさせる場合や、元に戻す場合は、充分注意してください。指や衣服が挟まれて、けがをするおそれがあります。

9 サーバ本体とラックを固定します。

M5 つまみネジ 4 本で固定してください。



All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2005

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

大豆インキで印刷しています。